

# 分野・部門間協働による防災推進のための アジア諸国の協力

科学技術の進歩にもかかわらず国内外で災害が増加しており、アジア太平洋地域では、減災・防災は共通した喫緊の課題となっている。アジア土木学連合協議会（ACECC）の21番目の技術委員会であるTC21は分野・部門横断的アプローチ（Transdisciplinary Approach）により、災害に強い社会づくりに貢献することを目的として設立された。本研究討論会では、TC21の取組みを紹介するとともに、災害の根本原因の軽減を通じた災害に強い社会づくりについて議論する。

■日時：平成29年9月11日（月）13:00-15:00

■会場：九州大学 伊都キャンパス センター2号館 2202

■申込不要※です。直接会場にお越しくください。（座席定員：100名）

※別途、土木学会全国大会聴講参加登録が必要です。

座長 竹内邦良 ACECC 国内支援委員会 委員長、山梨大学名誉教授  
前 水災害・リスクマネジメント国際センター（ICHARM）長

## プログラム

（プログラム、講演タイトルについては変更になる場合がございます）

### 【はじめに】

13:00-13:15 TC21の活動の目的とキーワード、活動内容紹介  
竹内邦良；山梨大学名誉教授

### 【各セクターからの話題提供】

13:15-13:30 治水事業への協働体制の構築：途上国支援の事例  
石渡幹夫；独立行政法人 国際協力機構

13:30-13:45 西原村の取組 ～地域コミュニティと防災～  
倉田英之；熊本県西原村役場 総務課

13:45-14:00 分野・部門横断的アプローチの試み：熊本地震対応及びSATREPSマレーシアの事例  
酒井直樹；国立研究開発法人 防災科学技術研究所

14:00-14:15 公共事業の意思形成過程における関係者の関わりについて  
天野雄介；国土交通省 総合政策局

14:15-15:30 建設コンサルタントの知的生産構造  
天野光歩；株式会社 建設技術研究所

14:30-14:45 防災学術連携体の設立:専門化の進んだ現代社会に不可欠な学術連携  
和田章；東京工業大学名誉教授

### 【まとめ】

14:45-15:00 全体討議（質疑応答を含む）とまとめ  
竹内邦良；山梨大学名誉教授

**Ace TC21**  
Transdisciplinary Approach (TDA)  
for Building Societal Resilience to Disasters

問合せ先

勝濱 良博（ACECC TC21国内支援委員会幹事） a4766@n-koei.co.jp  
日本工営株式会社 中央研究所 国際研究企画センター